

編集・発行：愛知学院大学図書館情報センター

〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12 URL=<http://www.lib.agu.ac.jp/>Phone 0561-73-1111 E-mail lib-info@dpc.agu.ac.jp

図書館情報センターが放つ3本の矢

図書館情報センターは「学修環境のより一層の充実を図る」を目的として3本の矢を放ちます。それは「ラーニング commons」「書庫耐震化」「図書館名城公園キャンパス分館」です。「名前は聞いたが、内容についてはわからない」という方がほとんどでは無いでしょうか。そこで、今号はそれぞれについてご紹介させていただきます。

お知らせ

- スタンプラリー開催中!(12/26まで)
- 第2回ブック・アピール・コンテスト 募集期間6/5~9/30(詳細は裏面)
- 特別展示「美しい日本の版本」9/16~10/31
- 日進市立図書館との協働事業(11/7)
- LEX/DB(判例データベース)講習会 9/25
- 医学中央雑誌(WEB版)講習会 10/2
- Eol(企業情報データベース)講習会 (11/14)
- LexisNexis講習会 (12/6)



開設!! ラーニング・commons

図書館情報センター本館1階に10月14日(予定)、ラーニング・commonsが開設されます。ラーニングは“学習” commonsは“共有の場”を意味します。学生の皆さんが自主的に、主体的に、共に学ぶスペースです。図書館情報センターには、以前から情報検索コーナーやグループ学習室もありますが、ラーニング・commonsにはPC約20台、プリンター3台、プロジェクター6台も備え、皆さんの学習を支援します。また、図書館は私語を慎み、静かに利用するのが常識ですが、こちらのスペースは会話、討論をしながら学習できます。現在、白い衝立に隠れて工

事の様子もみることはできませんが、ラーニング・commonsスペースが208席、ライブラリーラウンジが49席、さらにオープンテラスに18席が設けられます。開設されたら一度見学に来て下さい。そして是非この新しいスペースを活用して、皆さんの学習に役立てて下さい。では、皆さんお楽しみに。(南谷)



書庫耐震化工事

書庫の耐震化工事が始まり2カ月近くが過ぎました。外部からシートなどにておおわれているため、工事の詳細は分からないと思いますので、現状を中心に報告させていただきます。耐震化工事とは設計時に想定されていた震度以上の地震に耐えうるよう補強する工事を言います。旧書庫には万杯に近い書籍が配架してあります。当初はほとんどの書籍を外部倉庫に搬出する案がありましたが、利用者の便等を考え、工事に支障の無い書架はそのまま利用し、かつ、通路などを含め、通行に支障の無い範囲において書籍を配架しましたが、それでも不足したため、

図書館内倉庫などに書籍を移動させ対応しました。その後、1層~3層・4層~6層までの縦横10mほどの巨大な穴が南と北にそれぞれに開けられ、その穴より鉄骨などの資材を搬入し、補強工事が進んでいます。書庫利用者の安全を考え、工事箇所が壁で囲まれています。関係者によると「風のほとんど通らない中での作業に加え、図書館員を始め、工事関係者以外の人が書庫にいるため、安全が最優先で作業にあたっています」とのことです。今後も安全に充分配慮し、工事を進行いただければ幸いです。(大平)



図書館名城公園キャンパス分館 Cubic Lib

名城公園キャンパスの高層棟の隣に建設されている、地上4階地下1階の図書館・PC棟の1・2階に**図書館情報センター名城公園キャンパス分館 Cubic Lib**(キュービックリブ)がオープンします。

2014年春オープン



設置中の書架(8月下旬撮影)

1階は約70席あり、商・経営・経済関係、法律関係、仏教関係等の図書、学術雑誌、グループ学習室2部屋、閲覧席等があります。グループ学習室は調査・研究等を共同で行う際にご利用下さい。2階は約140席あり、ブラウジングコーナー、AVコーナー、蔵書検索コーナー、参考図書、文庫・新書本等があります。ブラウジングコーナーはゆっくりくつろぎながら、軽雑誌や新聞が読めるスペースです。蔵書検索コーナーは、名城公園分館だけでなく愛知学院大学所蔵の資料が検索出来ます。文庫・新書本は新規購入で約6,000冊予定しております。名城公園分館はほとんどの資料が開架され、自由に手に取ることができ、利用しやすくなっています。新図書館が「知の拠点」として欠かせない存在になり、多くの方に利用していただければ幸いです

第2回ブックアピールコンテスト締切迫る

「みんなに薦めたい本の魅力をまとめ応募しよう」

みなさんは自分の思いを相手に伝えることができますか？

資格：本学学生および大学院生(聴講生、研究生は除く)。**募集期間：**募集中～9月30日(月)

応募要件：推薦対象書籍は一般書店で入手できる日本語で書かれたもので、ジャンルは自由ですが、コミック(漫画本)、雑誌、映像作品は除きます。

提出要領：①内容は推薦書籍の魅力をまとめたもので、35字以内のキャッチコピーを添えてください。

②字数は800字以上1200字以内(厳守)とします。

③応募用紙に「書名」「著者名」等を記載して、E-mail添付など、デジタルデータで

「lib-info@dpc.agu.ac.jp」まで応募してください。

※審査の結果、入賞者の方々には12月上旬に表彰式を開催し、合わせて氏名を本誌などで公表するとともに、作品を図書館内に展示します。

その他詳細については「図書館HP」などをご覧ください。

「図書館情報センター ブック・アピール・コンテスト係」までお尋ねください。

編集後記

「3本の矢」とは「毛利元就が子どもに対して、1本の矢なら一人の力で折ることができるが、3本の矢を同時に折ることは難しい。しかし、3人が力を合わせれば折ることもできる」と言った内容と記憶しています。資料の電子化など、図書館を取り巻く環境は大きく変わろうとしています。図書館が放つ3本の矢を中心とした取り組みが、「学修環境充実」の一助となれば幸いです。(大平)